

# ベルギー

2021年10月8日

海外調査部・ブリュッセル事務所

2020年のベルギーの貿易は輸出入とも減少し全体では振るわなかったが、主力輸出品の化学工業品は米国、中国向けが好調で前年を上回った。対内直接投資は製薬・医療・ライフサイエンス分野が目立った。対外直接投資も米製薬メーカーの買収などが牽引した。対日貿易は輸出入とも2桁台の減少率を示し低迷した。日本からの直接投資も前年から大幅に縮小した。

## ■輸出入ともに減少も、貿易収支は改善

2020年の貿易は、輸出が前年比6.1%減の2,609億400万ユーロ、輸入は7.1%減の2,635億9,200万ユーロとなり、共に前年から縮小した。貿易赤字は26億8,800万ユーロとなり、前年の60億4,300万ユーロから減少した。

輸出を品目別にみると、最大輸出品目の化学工業品（構成比29.0%）が前年比5.2%増の757億8,400万ユーロとなった。一方、次に輸出額が大きい輸送用機器（12.3%）が9.6%減、それに続く機械および電気・電子機器（10.8%）、金属および金属加工品（7.8%）、プラスチック・ゴム、同製品（7.3%）もそれぞれ4.7%減、11.5%減、5.8%減となり、輸出全体が縮小する要因となった。

輸出を国・地域別にみると、全体の6割以上を占めるEU（構成比62.9%）は、前年比7.4%減の1,641億8,600万ユーロとなった。最大輸出相手国であるドイツ（16.6%）や、それに続くフランス（13.3%）、オランダ（11.6%）はそれぞれ11.4%減、9.4%減、6.4%減となった。EU域外で最大の輸出相手国である米国（8.6%）向けは、輸出品の約7割を占める化学工業品が23.3%増加し、全体でも8.0%増と拡大した。EUを離脱した英国（6.0%）向けは、前年比6.1%減となった。中国（2.5%）向けは23.5%増となり、前年のインドに代わりアジア大洋州では最大、EU域外で第3の輸出相手国となった。中国向けの約4割を占める化学工業品が38.9%増と大きく増加したことによる。

表1 ベルギーの主要品目別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2019年		2020年		2019年		2020年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
化学工業品	72,039	75,784	29.0	5.2	62,209	63,850	24.2	2.6
医薬品	34,017	40,473	15.5	19.0	29,887	33,633	12.8	12.5
有機化学品	20,959	18,378	7.0	△12.3	19,100	16,472	6.2	△13.8
輸送用機器	35,535	32,108	12.3	△9.6	37,884	33,159	12.6	△12.5
自動車（鉄道用または軌道用除く）	33,934	31,290	12.0	△7.8	37,019	31,619	12.0	△14.6
機械および電気・電子機器	29,533	28,147	10.8	△4.7	41,250	39,558	15.0	△4.1
原子炉・ボイラー、機械類、同部品	19,518	18,076	6.9	△7.4	23,887	21,982	8.3	△8.0
電気機器	10,015	10,071	3.9	0.6	17,352	17,576	6.7	1.3
金属および金属加工品	22,977	20,337	7.8	△11.5	19,785	18,362	7.0	△7.2
鉄鋼	11,705	9,822	3.8	△16.1	7,389	6,425	2.4	△13.0
プラスチック・ゴム、同製品	20,350	19,161	7.3	△5.8	13,444	12,879	4.9	△4.2
調整食品、飲料・アルコール、たばこ	17,227	17,096	6.6	△0.8	11,628	12,074	4.6	3.8
鉱物性生産品	21,541	14,392	5.5	△33.2	36,223	23,895	9.1	△34.0
真珠・貴石・貴金属	15,930	13,461	5.2	△15.5	13,854	12,612	4.8	△9.0
光学・精密機器	8,355	7,549	2.9	△9.6	8,882	8,028	3.0	△9.6
動物・動物性生産品	7,647	7,142	2.7	△6.6	6,793	6,452	2.4	△5.0
植物性生産品	5,897	6,287	2.4	6.6	8,275	8,833	3.4	6.7
繊維、同製品	5,986	5,708	2.2	△4.6	6,474	6,983	2.6	7.9
合計（その他含む）	277,817	260,904	100.0	△6.1	283,860	263,592	100.0	△7.1

[注] EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[出所] ベルギー国立銀行 (NBB)

## ■中国が日本に代わりEU域外第2の輸入相手国に

輸入を品目別にみると、最大輸入品目の化学工業品（構成比24.2%）が前年比2.6%増と増加したものの、機械および電気・電子機器（15.0%）や輸送用機器（12.6%）、鉱物性生産品（9.1%）がそれぞれ4.1%減、12.5%減、34.0%減となった結果、全体では7.1%減となった。

輸入を国・地域別にみると、全体の7割近くを占めるEU（構成比66.6%）が前年比7.3%減と縮小した。最大の輸入相手国であるオランダ（19.1%）や、それに続くドイツ（14.4%）、フランス（11.2%）がそれぞれ13.4%減、6.0%減、7.2%減となった。EU域外では、前年に続き米国（構成比5.3%）が最大の輸入相手国となり、英国（3.8%）が続いた。それぞれ11.6%減、13.1%減だった。中国（3.6%）は、26.4%増となり、日本に代わりアジア太平洋で最大の輸入相手国となった。

表2 ベルギーの主要国・地域別輸出入

(単位100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2019年 金額	2020年 金額	2020年 構成比	2020年 伸び率	2019年 金額	2020年 金額	2020年 構成比	2020年 伸び率
EU	177,327	164,186	62.9	△ 7.4	189,483	175,649	66.6	△ 7.3
ユーロ圏	157,113	144,104	55.2	△ 8.3	170,297	157,865	59.9	△ 7.3
ドイツ	48,983	43,412	16.6	△ 11.4	40,437	38,021	14.4	△ 6.0
フランス	38,139	34,571	13.3	△ 9.4	31,749	29,451	11.2	△ 7.2
オランダ	32,277	30,215	11.6	△ 6.4	58,009	50,215	19.1	△ 13.4
イタリア	12,912	12,720	4.9	△ 1.5	12,129	13,024	4.9	7.4
スペイン	7,511	7,446	2.9	△ 0.9	6,476	6,121	2.3	△ 5.5
非ユーロ圏	20,214	20,082	7.7	△ 0.7	19,186	17,783	6.7	△ 7.3
ポーランド	6,521	6,183	2.4	△ 5.2	4,664	4,669	1.8	0.1
スウェーデン	4,705	4,827	1.9	2.6	5,580	4,624	1.8	△ 17.1
チェコ	2,590	2,480	1.0	△ 4.2	3,611	3,193	1.2	△ 11.6
デンマーク	1,936	2,089	0.8	7.9	1,249	1,173	0.4	△ 6.1
英国	16,713	15,686	6.0	△ 6.1	11,560	10,047	3.8	△ 13.1
スイス	4,612	4,005	1.5	△ 13.2	7,323	7,109	2.7	△ 2.9
トルコ	3,158	3,616	1.4	14.5	2,686	2,571	1.0	△ 4.3
ロシア	2,838	2,728	1.0	△ 3.9	6,013	4,602	1.7	△ 23.5
アジア大洋州	23,166	21,911	8.4	△ 5.4	28,496	29,222	11.1	2.6
中国	5,281	6,523	2.5	23.5	7,570	9,570	3.6	26.4
インド	6,156	4,127	1.6	△ 33.0	2,914	2,458	0.9	△ 15.7
日本	3,061	2,707	1.0	△ 11.6	8,893	7,991	3.0	△ 10.1
韓国	1,159	1,404	0.5	21.1	1,407	1,589	0.6	12.9
オーストラリア	1,220	1,332	0.5	9.2	546	491	0.2	△ 10.0
北米	24,759	25,894	9.9	4.6	20,493	18,634	7.1	△ 9.1
米国	20,871	22,542	8.6	8.0	15,936	14,084	5.3	△ 11.6
カナダ	2,948	2,517	1.0	△ 14.6	2,453	2,654	1.0	8.2
湾岸協力会議 (GCC) 諸国	4,196	4,000	1.5	△ 4.7	3,143	2,171	0.8	△ 30.9
アラブ首長国連邦 (UAE)	2,363	2,131	0.8	△ 9.8	1,132	875	0.3	△ 22.7
合計 (その他含む)	277,817	260,904	100.0	△ 6.1	283,860	263,592	100.0	△ 7.1

[注] ① アジア大洋州はASEAN + 6（日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド）に香港および台湾を加えた合計値。

北米は、米国、カナダ、メキシコの3カ国の合計値。

② EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[出所] ベルギー国立銀行 (NBB)

## ■製薬・医療・ライフサイエンス分野が目立つ対内直接投資

2020年の対内直接投資（国際収支ベース、ネット、フロー）は73億8,700万ユーロと、前年の25億7,800万ユーロから大幅に拡大した。国・地域別にみると前年に続きドイツから83億7,300万ユーロと最多で、フランス、オランダが続いた。なお、スイスからの投資は509億8,500万ユーロの大幅な引き上げ超過がみられた。

2020年は製薬・医療・ライフサイエンス分野への投資が目立った。イタリアの医療・診断用ソフトウェア開発デダルスは化学大手アグファ・ゲバルトのヘルスケアIT事業の一部の9億7,500万ユーロでの買収を5月に完了したことを発表した。また、スイスの物流大手キューネ・アンド・ナーゲルは9月、ブリュッセル国際空港の貨物エリア内に、医療機器・医薬品向けの物流センターを開設した。同社は2019年にもベルギー北東部のゲールの物流センターを拡大していた。2021年に入ってから製薬分野への投資は拡大傾向にあり、英製薬大手グラクソ・スミスクラインは3月、ワロン地域ワープルの同社工場への3億3,000万ユーロの投資を発表した。新型コロナ用ワクチンに使用する免疫増強剤を生産する。

## ■ 対外直接投資は米製薬メーカーの買収などが牽引

2020年の対外直接投資は89億5,400万ユーロとなり、前年の14億1,200万ユーロから拡大した。国・地域別にみると、米国への投資額が26億7,400万ユーロと最も大きかったものの、前年の104億7,900万ユーロからは大幅に縮小した。EU域内ではオランダへの投資が最も多く24億1,500万ユーロと前年から拡大し、EU全体でも1億1,100万ユーロとなり、前年の引き揚げ超過からプラスに転じた。

2020年の主な対外投資事例をみると、バイオ医薬品メーカーUCBが4月、同業の米ラ・ファーマシューティカルズの21億ユーロでの買収を完了したと発表した。UCBは6月にも米製薬エンゲージ・セラプティクスを2億7,000万ユーロで買収することを発表した。また、エンジニアリングサービスを提供するアッカ・テクノロジーズは5月、同社のデジタル部門の強化を目的に、同業のノルウェーのデータリスponsを3億

表3 ベルギーの国・地域別対内・対外直接投資  
(国際収支ベース、ネット、フロー)

(単位：100万ユーロ)

	対内直接投資		対外直接投資	
	2019年	2020年	2019年	2020年
	金額	金額	金額	金額
欧州	△ 7,249	6,318	△ 13,344	3,115
EU	△ 2,912	56,954	△ 9,914	111
ユーロ圏	△ 6,020	14,720	△ 11,089	△ 2,142
ドイツ	16,755	8,373	△ 149	△ 1,765
スペイン	△ 206	△ 803	784	457
フィンランド	△ 827	n.a.	△ 111	n.a.
フランス	△ 4,630	5,274	49	446
イタリア	2,854	n.a.	1,514	255
ルクセンブルク	△ 15,676	△ 6,460	△ 10,893	△ 3,335
オランダ	△ 14,253	3,200	△ 8,453	2,415
ポルトガル	23	n.a.	92	42
オーストリア	△ 1,188	342	935	△ 8
スウェーデン	1,080	n.a.	208	715
デンマーク	1,233	427	450	n.a.
EU以外	△ 4,337	△ 50,636	△ 3,430	3,004
英国	1,901	1,062	△ 3,715	1,659
ノルウェー	588	n.a.	139	n.a.
スイス	△ 7,061	△ 50,985	165	n.a.
アジア	191	2,878	2,926	1,030
日本	1,973	120	328	157
中国 (香港除く)	527	n.a.	273	n.a.
香港	△ 567	n.a.	△ 773	n.a.
米州	9,326	△ 1,805	11,691	4,350
米国	10,285	△ 829	10,479	2,674
ブラジル	600	n.a.	195	n.a.
アフリカ	68	△ 135	△ 44	311
大洋州	264	192	182	148
合計 (その他含む)	2,578	7,387	1,412	8,954

[出所] ベルギー国立銀行 (NBB)

表4 ベルギーの主な対内直接投資案件 (2020年~2021年3月)

(M&A以外)

業種	企業名	国籍	時期	投資額	概要
製薬	グラクソ・スミスクライン (GSK)	英国	2021年3月	3億3,000万ユーロ	GSKは、ワロン地域ワープルの同社工場への投資を発表した。同工場では、新型コロナウイルスワクチンに使用する免疫増強剤 (アジュバント) の生産を2020年11月6日に開始していた。
エネルギー	カーギル	米国	2020年10月	1億5,000万ドル	米国の穀物メジャーのカーギルは、廃油脂類や残渣・副産物からバイオディーゼルの製造する設備に1億5,000万ドルを投資すると発表した。同設備は、ゲントにある同社の工場に設置する。
食品	コロンビ・サーモン	ノルウェー	2020年9月	1億5,000万ユーロ	オスランド港は、ノルウェーの鮭養殖大手コロンビ・サーモンが同港の工業団地に欧州最大となるタイセイヨウサケの陸上養殖施設を設置すると発表した。施設面積は13.5haで、投資総額は1億5,000万ユーロを見込んでいる。コロンビ・サーモンは、2023年までに年間1万5,000トンのタイセイヨウサケの養殖を目指す。
空調	ダイキン	日本	2020年11月	1億4,000万ユーロ	ダイキンは、ゲント大学のサイエンス・パーク内に新たな開発センター (EDC) を設置すると発表。現在EDCは、オスランドに設置されているが、欧州グリーン・ディール等の欧州での炭素中立に向けた動きを受け、設備刷新などの機能強化が必要になっていたことが理由。2021年後半に着工し、完成後、エネルギー効率の高い暖房システムや食品・製薬産業向けのコールドチェーン技術の研究開発を行う。
物流	DPD	フランス	2020年7月	6,000万ユーロ	フランス物流大手DPDは、Eコマースの大幅な需要拡大に対応するため、6,000万ユーロを投資しベルギーでの取扱能力の増強を図ると発表。2020年末までに500件の新規雇用を創出。また、国内3カ所 (ルメン、セント・ニコラス、アッセ・ゼリック) に新しい倉庫集積施設を設置するとともに、ブルスに新たな物流拠点ハブ施設を開設し、稼働した。
物流	キューネ・アンド・ナーゲル	スイス	2020年9月	非公表	スイスの物流大手キューネ・アンド・ナーゲルは、ブリュッセル国際空港の貨物エリア内に、1万5,546平方メートルの医療機器・医薬品向けの物流センターを開設した。同社は2019年にもベルギー北東部のゲールの医薬品向け物流センターを拡大していた。

(M&A)

業種	被買収企業 (事業)		買収企業		時期	投資額	概要
	企業名	企業名	国籍				
化学	アグファ・ゲバルト	デダルス	イタリア		2020年5月	9億7,500万ユーロ	化学大手アグファ・ゲバルトは、医療・診断用ソフトウェア開発のデダルスへ、ヘルスケアIT事業の一部の売却が完了したことを発表。
IT	ヴォックスポーン	バンドウィズ	米国		2020年10月	4億4,600万ユーロ	米国でクラウドベースの通信プラットフォームを提供するバンドウィズは、クラウド関連コミュニケーションサービスを提供するヴォックスポーンの買収に合意したことを発表。

[出所] 各社発表から作成

6,600万ユーロで買収したと発表した。そのほか、ベルギービール大手アンハイザー・ブッシュ・インペブ傘下のバドワイザーが3月にビールの生産を効率化し、生産量を増強するために、英国内の醸造施設2カ所への設備投資を発表した。

表5 ベルギーの主な対外直接投資案件(2020年~2021年3月)

(M&A以外)					
業種	企業名	投資先国	時期	投資額	概要
食品	アンハイザー・ブッシュ・インペブ	英国	2020年3月	1億1,500万ポンド	ビール大手アンハイザー・ブッシュ・インペブ傘下のバドワイザーは、英国内の醸造所2カ所に設備投資を行うと発表した。環境配慮型の最新設備を導入し、360万ヘクタリットルの増産を図る。
機械	パッティン	オーストラリア	2020年1月	非公表	梱包機器の製造を手掛けるパッティン(プリュージュ)はメルボルンに支店を開設した。同支店はオーストラリアとニュージーランド市場を担当する。
衛生用品	オンテックス	米国	2020年5月	非公表	衛生用品大手のオンテックスは、米国のノース・カロライナ州に製造工場を建設すると発表した。2021年半ばからの稼働を見込む。また、イスラエルのアルバード・マスタート・イズハックが米国に所有する女性用衛生用品の生産ラインも取得することを併せて発表した。
物流	ベルギーポスト	オランダ	2020年10月	非公表	ベルギーポストの子会社 アクティブ・アーツは、Eコマースの需要拡大を受け、オランダのベルギー国境沿いの都市ローゼンダールにフルフィルメントセンターを開設した。敷地面積は2万平方メートルで、梱包や発送などに105台の自律ロボットを利用することで効率化を図る。
映像	バルコ	シンガポール	2021年3月	非公表	映像関連技術サービスを提供するバルコは、アジア太平洋地域の統括拠点をシンガポールに開設した。在宅勤務とオフィス勤務を組み合わせたハイブリッド型のワークスタイルに関連したサービスの体験センターも併設する。

(M&A)						
買収企業 企業名	被買収企業(事業)			時期	投資額	概要
	業種	企業名	国籍			
UCB	製薬	ラ・ファーマシューティカルズ	米国	2020年4月	21億ユーロ	バイオ医薬品のUCBは、同業のラ・ファーマシューティカルズの買収が完了したと発表。ラ・ファーマシューティカルズが開発を進める重症筋無力症治療薬のペプチド阻害剤を同社のポートフォリオに追加することを狙ったもの。
アッカ・テクノロジーズ	エンジニアリングサービス	データリスボン	ノルウェー	2020年5月	3億6,600万ユーロ	エンジニアリングサービスのアッカ・テクノロジーズは、データリスボンの買収を完了したと発表。買収を通じて、デジタル部門を強化する。
UCB	製薬	エンゲージ・セラブティクス	米国	2020年6月	2億7,000万ユーロ	バイオ医療メーカーUCBはてんかん向け治療薬を開発するエンゲージ・セラブティクスの買収を発表した。初期投資(1億2,500万ユーロ)後に最大1億4,500万ユーロの追加投資も見込む。

[出所] 各社発表から作成

## ■対日貿易は輸出入ともに縮小

2020年の対日輸出は前年比11.6%減の27億700万ユーロ、輸入は10.1%減の79億9,100万ユーロと、共に縮小した。輸出では、最大輸出品目の化学工業品(構成比49.3%)が1.0%増と微増したものの、その他の上位品目である輸送用機器(11.9%)、機械・電気機器(9.8%)、光学・精密機器(8.3%)がそれぞれ、41.5%減、16.9%減、10.1%減と軒並み縮小した。

輸入を品目別にみると、最大輸出品目の輸送用機器(構成比69.4%)が前年比12.1%減となり、次いで輸入額の大きい機械・電気機器(12.6%)も7.5%減と縮小し、輸入全体の縮小要因となった。

表6 ベルギーの対日主要品目別輸出入(通関ベース)

	輸出(FOB)				輸入(CIF)			
	2019年		2020年		2019年		2020年	
	金額	構成比	金額	伸び率	金額	構成比	伸び率	
化学工業品	1,320	1,334	49.3	1.0	533	544	6.8	2.0
医薬品	943	1,021	37.7	8.3	177	166	2.1	△6.6
有機化学品	192	135	5.0	△29.6	227	241	3.0	6.4
輸送用機器	553	323	11.9	△41.5	6,310	5,546	69.4	△12.1
自動車	552	320	11.8	△42.0	6,309	5,545	69.4	△12.1
機械・電気機器	318	264	9.8	△16.9	1,087	1,006	12.6	△7.5
原子炉、ボイラー等	187	158	5.8	△15.5	567	532	6.7	△6.3
電気機械・同部品	130	106	3.9	△18.8	520	474	5.9	△8.9
光学・精密機器	251	226	8.3	△10.1	380	338	4.2	△11.0
調製食品、飲料・アルコール、たばこ	161	158	5.8	△2.1	7	7	0.1	0.1
ココア・同調整品	64	60	2.2	△6.2	0	0	0.0	1,842.2
金属および金属加工品	175	123	4.6	△29.4	103	68	0.9	△33.9
プラスチック・ゴム製品	99	103	3.8	4.2	359	356	4.5	△0.8
繊維製品	48	45	1.7	△5.1	15	20	0.3	39.1
真珠・貴石・貴金属材料	25	38	1.4	53.2	9	24	0.3	159.5
合計(その他含む)	3,061	2,707	100.0	△11.6	8,893	7,991	100.0	△10.1

[出所] ベルギー国立銀行(NBB)

## ■日本からの対内直接投資が大幅に縮小

2020年の日本からの直接投資受入額は1億2,000万ユーロとなり、前年の19億7,300万ユーロから大幅に縮小した。

個別投資事例を見ると、ダイキンは1億4,000万ユーロを投資し、エネルギー効率の高い暖房システムの開発センターをアントワープに新たに建設すると2020年11月に発表した。2021年後半の着工を目指す。ベルギーにおける日系企業のM&A事例としては、リコーが5月にベルギーの情報通信サービス・人事コンサルティングのオービッドを買収した案件があった。リコーはここ数年ベルギーでのITサービス事業を拡大しており、今回の買収を通じて、事業の多角化を図ると同時にサービス網をベルギー全土に拡大した。

## 主要経済指標

	2018年	2019年	2020年
①人口：1,152万人（2020年1月）			
②面積：3万689km <sup>2</sup> （2020年）			
③1人当たりGDP：4万4,529米ドル（2020年、推計値）			
④実質GDP成長率（%）	1.8	1.8	△ 6.3
⑤消費者物価上昇率（%）	2.1	1.4	0.7
⑥失業率（%）	6.0	5.4	5.6
⑦貿易収支（100万ユーロ）	△ 515	3,475	1,034
⑧経常収支（100万ユーロ）	△ 3,661	1,663	△ 682
⑨外貨準備高（グロス）（100万米ドル）	17,487	17,835	19,470
⑩対外債務残高（グロス）（100万ユーロ、期末値）	1,115,392	1,155,837	1,212,068
⑪為替レート（1米ドルにつき、ユーロ、期中平均）	0.8468	0.8933	0.8755

〔注〕⑦⑧：国際収支ベース、⑦財のみ  
 〔出所〕①②：ベルギー連邦政府統計局、③：世界銀行、④～⑧⑩：ベルギー国立銀行（NBB）、⑨⑪：IMF

（お問い合わせ先）

海外調査部 欧州ロシアCIS課

ORD@jetro.go.jp